第15講　接続助詞・「て」の識別・副助詞・「し」の識別

PART1　ば・とも・ど・ども

接続助詞（ば・とも・ど・ども・て・で・つつ・に・を・ながら・ものの・ものから・ものゆゑ・ものを・が・して）

★「ば」の用法＝「　　接」

○「　　」形＋ば＝　　条件（　　〜　　）

○「　　」形＋ば＝　　条件

原因・理由＝（　　・　　）
偶然＝（　　・　　）
恒常＝（　　）

問一　「あればこそ」の文法的説明として適当なものを、次の中から一つ選べ。

イ　動詞「あり」の未然形＋逆接確定を表す接続助詞「ば」＋詠嘆の間投助詞「こそ」
ロ　動詞「あり」の未然形＋順接仮定条件を表す接続助詞「ば」＋強意の係助詞「こそ」
ハ　動詞「あり」の已然形＋順接仮定条件を表す接続助詞「ば」＋強意の係助詞「こそ」
ニ　動詞「あり」の已然形＋順接確定条件を表す接続助詞「ば」＋強意の係助詞「こそ」
ホ　動詞「あり」の未然形＋順接確定条件を表す接続助詞「ば」＋強意の副助詞「こそ」

問二　傍線部「ば」と意味用法が同じものを次の中から選べ。

大江山いくのの道の遠ければまだふみも見ず天の橋立

ア　柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺
イ　いと幼ければ籠に入れて養ふ
ウ　そのこと果てなばとく帰るべし
エ　名をばさぬきのみやつことなむ言ひける
オ　花咲かばうれしからまし

★「とも」の用法＝「　　接」

「　　」形＋とも＝　　　条件

（　　　〜　　　）

★「ど・ども」の用法＝「　　接」

「　　」形＋ど・ども＝　　　条件

問三　「尋ぬともあらじ」の文法的説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

1　ナ行下二段活用動詞の終止形＋順接の接続助詞＋ラ行変格活用動詞の連用形＋過去推量の助動詞の終止形
2　ナ行下二段活用動詞の終止形＋逆接の接続助詞＋ラ行変格活用動詞の連用形＋打消意志の助動詞の終止形
3　ナ行下二段活用動詞の終止形＋逆接の接続助詞＋ラ行変格活用動詞の未然形＋打消推量の助動詞の終止形
4　ナ行下二段活用動詞の連体形＋順接の接続助詞＋ラ行変格活用動詞の未然形＋禁止の助動詞の終止形
5　ナ行下二段活用動詞の連体形＋逆接の接続助詞＋ラ行変格活用動詞の連用形＋打消当然の助動詞の終止形

問四　二重空欄Ａ・Ｂには接続助詞が入る。Ａ・Ｂをうめる組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

「大弐（だいに）の居所ははるかなれ［Ａ］、楼の上の瓦などの、心にもあらず御覧じやられけるに、またいと近く観音寺といふ寺のありけれ［Ｂ］、鐘の声を聞こしめして、…」

1　ども・ば
2　ば・ども
3　ども・とも
4　ば・とも
5　とも・ば

〈Memo〉

第15講　PART1　確認問題

①　傍線部の用法が他と異なるものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　帰りぬればイ　風吹かばウ　のたまへばエ　長ければ

②　「主強くなるとも、変らずうちとけぬべく見えしさまなるを頼みて、…」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　形容詞の連用形＋ラ行四段活用動詞の終止形＋逆接の仮定条件を表す接続助詞
イ　形容詞の連用形＋ラ行四段活用動詞の連体形＋順接の仮定条件を表す接続助詞
ウ　形容詞の未然形＋ラ行四段活用動詞の終止形＋順接の仮定条件を表す接続助詞
エ　形容詞の未然形＋ラ行四段活用動詞の連体形＋逆接の仮定条件を表す接続助詞

③　「それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　それを見るとしてもイ　もしそれを見るならばウ　それを見るとエ　それを見るけれども

④「日あしければ、船出ださず。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　天候が悪くなれば、船は出さないだろう。
イ　天候が悪くなくても、船は出せない。
ウ　天候が悪くなければ、船を出すだろう。
エ　天候が悪いので、船を出さない。

⑤「にぎははしきやうなれど、負くる心地す。」の傍線部と意味・用法が同じものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　言ひかかれども、こととこもせず。
イ　童までにくれたれば、あきみちて、…
ウ　悪人のまねとて人を殺さば、悪人なり。
エ　かくさし籠(こ)めてありとも、かの国の人来ば、みな開きなむとす。

第15講　PART1　解答

問一　ニ
問二　イ
問三　3
問四　1

第15講　PART1　確認問題　解答

〔解説〕

① イのみ上が未然形なので順接の仮定条件。他は全て上が已然形なので順接の確定条件。よって、イが正解。

② 「強く」は形容詞「強し」の未然形か連用形だが、下に動詞があるので連用形。「なる」はラ行四段活用動詞「なる」の終止形か連体形だが、下にある接続助詞「とも」は終止形接続なので、ここでは終止形とわかる。接続助詞「とも」は逆接の仮定条件を表す。よって、アが正解。

③ 「見れ」はマ行上一段活用動詞の已然形。已然形に接続する「ば」は順接の確定条件。選択肢の中であてはまるのは「～と」と訳しているウ。よって、ウが正解。

④ 「あしけれ」は形容詞「あし」の已然形。已然形に接続する「ば」は順接の確定条件。選択肢の中であてはまるのは「～ので」と訳しているエ。よって、エが正解。

⑤ 接続助詞「ど」は逆接の確定条件。選択肢の中で逆接の確定条件を表すのはア。よって、アが正解。

〔解答〕

① イ　② ア　③ ウ　④ エ　⑤ ア